

きょうと明日へのチャレンジコンテストを開催します

令和4年2月3日
京都府教育委員会

京都府教育委員会では、令和元年度から京都を中心に活躍している企業・大学と連携して、子ども達が社会に出たときに直面するような「答えのない問い」に長期的・継続的に取り組む「課題解決型学習(Project Based Learning)」を行う、「未来の担い手育成プログラム」を実施しています。その学びの発表の場として、交流・共有を図ることも含めたコンテストを開催します。

前年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、中止していたため今回が初めての開催。

- 日 時 : 令和4年2月19日(土) 午後1時~同5時
(午後1時25分より生徒プレゼンテーション開始 各チーム10分程度)
- 場 所 : オンライン開催 (審査会場: 京都産業大学むすびわざ館3階 3-A)
(〒600-8533 京都市下京区中堂寺命婦町1-10)
- 審査委員 : 小畑 英明(日新電機株式会社 特別顧問)
奥野 浩之(同志社大学免許資格課程センター 准教授)
小寺 良介
(一般社団法人キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会 事務局長)
吉村 要(京都府教育庁 指導部長)
連携企業・大学の代表の皆様
- 内 容 : 参加各校の中学2年生のうち、連携企業・大学により選出された各校1チームがPBLの成果をプレゼンテーションし最優秀賞を目指す。
※取材を希望される場合は、下記担当に御連絡ください。

<研究校/参加校、連携企業・大学及び課題>

研究校/参加校	連携企業・大学	課 題
(研究校)宇治市立黄檗中学校	株式会社祇園辻利	世界中に日本茶を普及させるにはどうすればよいでしょう
(研究校)京丹後市立弥栄中学校 (参加校)宇治市立広野中学校	株式会社丹後王国ブルワリー	丹後地方の特徴を生かした地域活性策も含めて、多くの人を訪れるための方法とは
(研究校)京丹波町立瑞穂中学校	株式会社美濃吉	新しい和食の在り方を創造して、和食文化を広めてください
(研究校)綾部市立東綾中学校	グンゼ株式会社	10年後の時代に合った「こちよい」インナーウェアを創造してください
(研究校)向日市立寺戸中学校	国立大学法人京都大学 iPS 細胞研究所	誰もが安心してiPS細胞を用いた治療を受けられるようになるためには、どのようなことが必要でしょう

※研究校とは、府研究指定事業としての「未来の担い手育成プログラム」の指定校を指し、企業・大学からの出前授業等のサポートを受けている学校です。参加校とは、独自の取組を行いながらこのコンテストのみに参加している学校です。

担当	学校教育課指導第一係
電話	075-414-5833